

☆青蓮寺・百合が丘地区

住みよい街づくりのために☆

# 地域ビジョン

豊かな自然と触れ合い  
安全安心・生きがい  
を感じるまちとなるために

平成23年9月25日

一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会

地域ビジョン策定委員会

## 目次

- I. 市の考える地域ビジョンとは
- II. 市の考える地域ビジョンの位置づけ
- III. 地域ビジョン策定委員会の経緯
  - 1. 地域ビジョン策定委員会の目的
  - 2. 一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会の区域
  - 3. 地域ビジョンの策定主体
    - 1) 地域づくり組織の組織図
    - 2) 策定に関わったメンバー構成
    - 3) 地域ビジョンを策定した手順
    - 4) 地域ビジョン策定スケジュール
    - 5) 地域ビジョン策定に至るまでの活動実績
  - 4. 地域の状況
    - 1) 青蓮寺・百合が丘地域の特徴
  - 5. 地域の課題
    - 西・東百合が丘、南百合が丘、青蓮寺の課題と参考資料4
  - 6. 地域づくりの目標
  - 7. 基本方針

### <参考資料>

- 資料1 ワールドカフェ報告
- 資料2 地域カード
- 資料3 アンケートによる住民意向調査
- 資料4 地域の課題のまとめ（全戸配布資料[P1~16]保存版）
- 資料5 地域の課題と将来ビジョンを考える場
  - “百合小、赤目中学校、名張西高校生徒による意見交換会”
- 資料6 地域ビジョン（概要版）

## I．市の考える地域ビジョンとは

魅力的で誇りの持てる「自治のまち」を実現するためには、地域住民の皆さん  
が、自ら目標を決めて、その目標に向かって計画的に活動していく必要があります。

地域ビジョンとは、地理的な特性や自然、産業、歴史・文化、人材などの地  
域資源や、地域にある課題を整理しながら、地域住民の皆さんのが地域をどうし  
たいのか考え、課題の解決方法や将来像を実現する方法などをまとめたもので  
す。

また、地域ビジョンは、地域で定めた目標に向けて、地域で「いつまでに」「誰  
が」「どんな方法」で行っていくのかという道しるべとなるものです。

地域ビジョンの策定にあたっては、できるだけ多くの地域住民の皆さんの方  
意見を集め、よりたくさんの人人が知恵を出し合うことが大切です。

地域ビジョンの策定の作業を通じて、ひとりひとりがまちづくりの主役であ  
るという自覚が生まれ、地域づくり活動に対する理解も深まるだけでなく、地  
域づくり活動に参加するきっかけにもつながります。

## II．市の考える地域ビジョンの位置づけ

地域ビジョンの策定にあたっては、名張市総合計画をはじめ市の各種計画との  
整合性も図りながら調整し、市と連携できるような地域ビジョンとすることが  
大切です。

一方、市は市総合計画において、各地域で策定する地域ビジョンの目標や基  
本方針を地域計画として位置づけ、地域と連携していく方向性を定めていくこ  
とになります。

それにより、地域と市の適切な役割分担のもと、より地域ニーズに応じたき  
め細やかな施策の展開が可能となります。

しかし、地域ビジョンは市の総合計画のように、すべてを網羅した計画であ  
る必要はありません。

すべてを網羅した計画は、体裁や見栄えはいいかもしれません、実効性が  
伴わない計画になってしまふ恐れがあります。

地域ビジョンでは、地域がそれぞれに抱えている課題を解決し、安心安全な  
暮らしや地域の活性化を図るために、具体的な取組みを明らかにすることが大  
切です。

### III. 地域ビジョン策定委員会の経緯

#### はじめに

このたび青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会から、より良いまちづくり活動を進めるために地域ビジョンを策定するため特別委員会の位置付けで「地域ビジョン策定委員会」が2009年12月27日に発足しました。

現在、名張市の人口減少問題や少子化高齢化問題は、青蓮寺と百合が丘、そして南百合が丘とそれぞれに事情が異なり、これから的是あるべき姿を実現するために、その“懸け橋”が求められています。そのためには、応募や推薦された委員の皆さんとお題目だけのビジョンづくりではなく、個々人が心から納得し、楽しく参加できるような共通の「将来像」を掘り起こし、1年間半余りの長丁場ですがコミュニケーションを続けてまいりました。

具体的には、フィールドワークや学習会などに住民の皆さんのが参加していただくように広報「ゆりがおか」などで広く周知し、できるだけ多くの皆さんの意見を集め、知恵を出し合うことに努めて参りました。また、これまでまちづくりの実践経験での専門的な知識を持っている方々におかれましては、ご参加いただき専門的な立場でいろいろと指導・助言をいただけたものと考えております。

地域づくりの目標や基本的な方針をまとめる際には、物事を鳥瞰する視点による全体最適の構えで、全体像を見極めた上で、派手なものだけでなく、目立たないものにも注意を払うように配慮したつもりでございます。

最後になりますが、私の役割は、委員会のメンバーの思いや考え方に対する方向を与え、1つの方向へ導いていき、協議会の皆様との合意を図ることだと考えています。そして、策定された基本計画が理事会や総会を通して住民の総意で承認され、それを実現できるように推進していくことが任務と考えていますので、どうぞ皆さんのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

(青蓮寺・百合が丘地域づくり策定委員会委員長 幸松孝太郎)

#### 1. 地域ビジョン策定委員会の目的

この委員会の目的は、『青蓮寺や南百合および百合が丘地域の地理的な特性や自然、産業、歴史、文化、人材などの地域資源や、地域にある課題を整理しながら、住民の皆さんはどうしたいのか考え、課題の解決方法や将来像を実現する方法などをアンケートやフィールドワークなどを通して探究し、安心安全な暮らしや地域の活性化を図るために、まちづくりの目標となる具体的な取組みを明らかにすること』です。

## 2. 一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会の区域

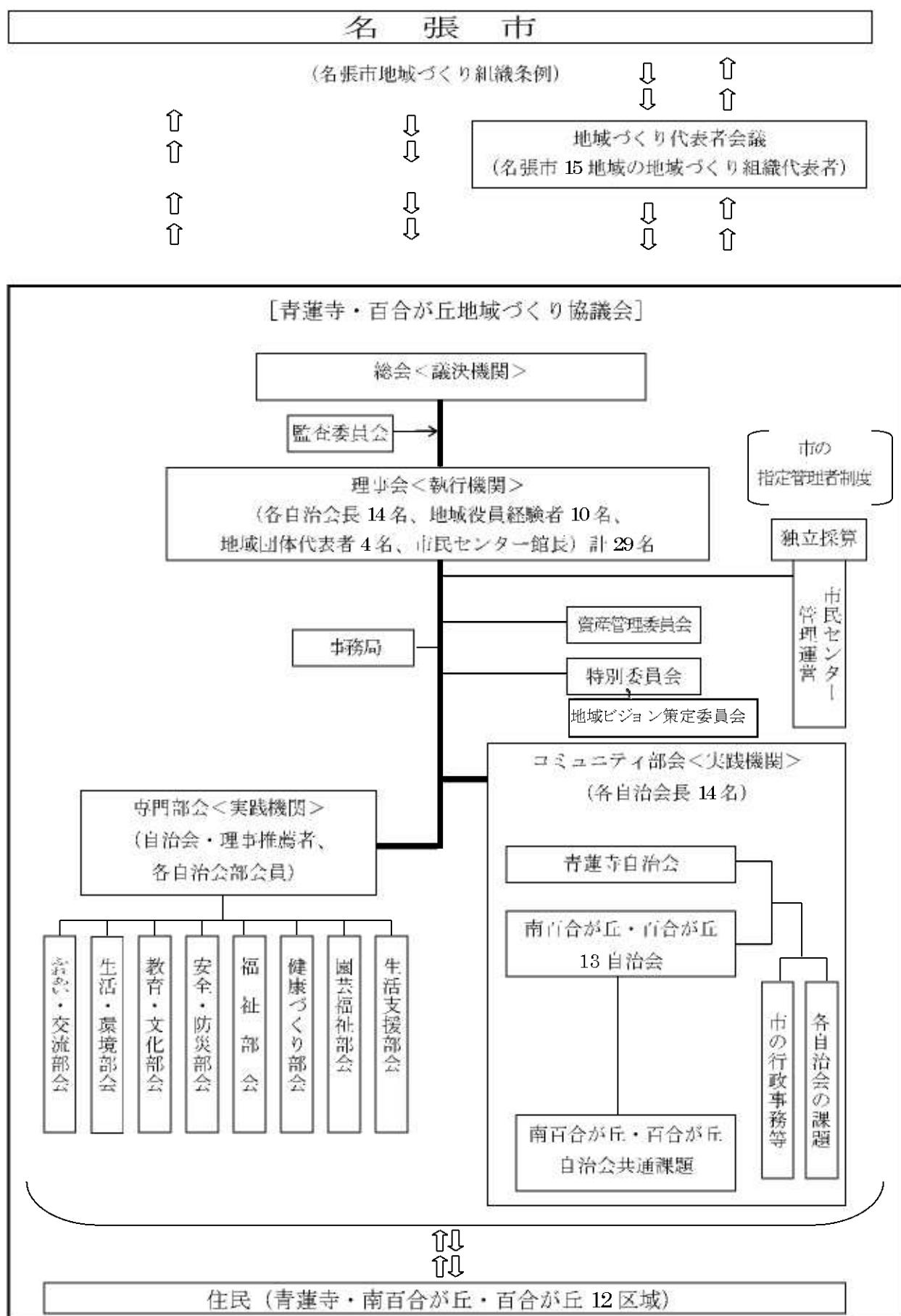


### 3. 地域ビジョンの策定主体

#### 1) 地域づくり組織の組織図

平成 22 年 5 月 13 日制定

一般社団法人 青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会組織図



## 2) 策定に関わったメンバー構成

青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会 特別委員会 地域ビジョン策定委員会

	メンバー	名前	住所
1	委員長	幸松 孝太郎	百合が丘西 2 番町
2	副委員長	雪岡 弘雄	青蓮寺
3	委員	滝本 勝代	百合が丘東 7 番町
4	委員	廣嶋 愛子	南百合が丘
5	委員	山内 愛子	南百合が丘
6	委員	池戸 宗雄	百合が丘東 9 番町
7	委員	畠 和伸	百合が丘西 3 番町
8	委員	森田 武尚	青蓮寺
9	委員	福田 広二	青蓮寺
10	委員	大久保 健次	百合が丘西 6 番町
11	委員	井上 建一	百合が丘東 5 番町
12	委員	森田 忠久	青蓮寺
13	委員	川平 勉	南百合が丘
14	地域づくり協議会	藤井 信夫	百合が丘東 1 番町
15	地域づくり協議会	齋藤 公太郎	百合が丘西 3 番町
16	地域づくり協議会	中川 一彦	百合が丘東 7 番町
17	地域づくり協議会	宮下 和男	百合が丘東 2 番町
18	名張市 地域担当職員	上久保 新次	青蓮寺
19	名張市 地域担当職員	名和 健治	百合が丘東 2 番町

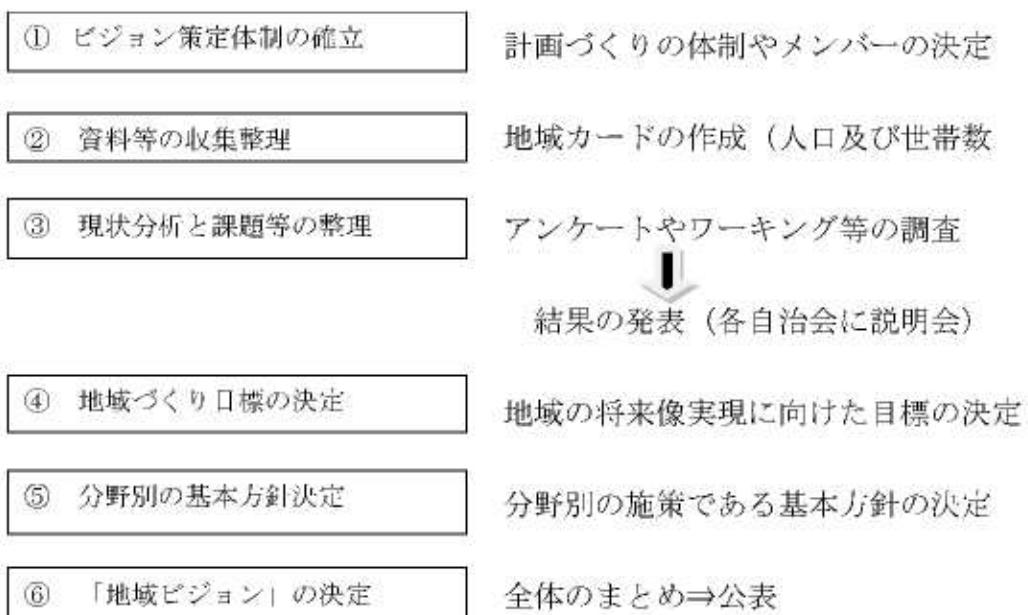
### 3) 地域ビジョンを策定した手順

地域ビジョンの策定にあたっては、地域づくり組織の関係者だけでなく、できるだけ多くの住民の皆さんに参画を求め、分野や部会ごとにワークショップを開催し、議論を深めるなど、多くの多様な意見が反映されるような方法により策定することができました。

広く地域の課題や意見・要望を得るためにアンケートを実施しました。

#### ◇地域ビジョン策定手順

手順は、下記のようなステップで実施しました。



#### ① ビジョン策定の体制の確立

##### i) 策定するための体制づくりと検討メンバー決定

計画を作る中心的な役割を担う検討メンバーは、地域づくり組織の役員や経験者、そして、地域住民の皆さんとの様々な意見や提案を反映させるために、公募の採用により決定しました。

#### ② 資料等の収集整理

##### i) 地域カードの作成

東西百合が丘、青蓮寺、南百合の地域の現状と各地域が持っている課題の収集整理を行いました。

※資料2参照

### ③ 現状分析と課題等の整理

i) アンケートによる住民意向調査を実施

※資料3参照

ii) 実際に現地を歩いて「地域点検（フィールドワーク）」を行いました。

※資料4参照

iii) できるだけ広く住民の皆さん 의견を取り入れるために、百合が丘小学校で小学校・中学校・高校生の意見交換会を実施しました。また、各自治会に出向き地域課題の説明会やビジョンの照会も実施しました。

※資料5参照

### ④ 地域づくり目標の決定

2011年3月5日（土）に一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会のコミュニティ部会と専門部会代表者会議にて、地域ビジョンの説明会を実施した。

### ⑤ 分野別的基本方針決定

2011年3月12日（土）に一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会の理事会にて、出席者全員の賛成で承認された。

### ⑥ 「地域ビジョン」の決定と公表

2011年5月15日（日）に一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会の代議員総会にて「地域住民の総意」により決定しました。

#### 4) 地域ビジョン策定スケジュール

策定までには概ね1年半程度かかりますが、策定に当たっては、できるだけより多くの住民の皆さんのお見をを集め、よりたくさんの知恵を出し合うためにも、相当期間を要することをご理解願います。

## 5) 地域ビジョン策定に至るまでの活動実績

年月日	主要な打合項目	詳細内容	WSや学習会	会合場所
①12月27日	委員会発足の会合	委員長・副委員長の決定	今後の計画	市民センター
1月5日	・青蓮寺・百合が丘地域まちづくり協議会アンケート集計のソフト確認 ・説明会と分担決め	・ソフト“アンケート君”の入力方法の勉強会 ・1月15日までに各委員にアンケート集計の報告	市の企画財政部 地域政策室 竹内・久保氏	市民センター
②1月17日 2時から4時	ワールド・カフェ方式による話し合いを開店	目的：相互理解とこれから の作業の勢いをつけること。（3Gでマップ作成）	（昨年2月に実施した 地域づくり委員会のWCの事例紹介）	市民センター
1月26日までに	住民への回覧	広報ゆりがおか2月号に掲載	青蓮寺・百合が丘地域まちづくり協議会アンケート集計結果	
③1月31日 1時30分から3時30分	地域づくり協議会の歴史や現状について学習	百合が丘、青蓮寺役員より説明	中川理事長、斎藤館長、雪岡自治会長の3名が講師	市民センター
2月7日と2月11日	現状把握・ファイルドワーク 2月6日：南百合が丘 2月7日：青蓮寺 2月11日：百合（東地区） 2月14日：百合（西地区）	・アンケート結果による分析・アンケート報告現状把握 ・3つのチームで実施	各チームの責任者 青蓮寺（雪岡副委員長） 南百合（川平副理事長） 百合（西：畠委員、東：池戸委員）	青蓮寺地区 南百合地区 百合が丘地区
④2月14日 10時から12時	市の総合計画の説明会	市のビジョン（総合計画）を把握する。	・市の総合政策室から 夏秋室長ほか部長、計6名参加	市民センター
2月25日まで	現状把握（赤中o r 西高のアンケート）	・子どもたちの現状把握	・百合小、赤中o r 西高のアンケート集計	百合小、赤中、西高

3月初	住民への回覧	広報ゆりがおか3月号に掲載	百合小関係の集計	
⑤3月14日 2時から4時	・フィールドワークのまとめ（ワークショップ）I	・各チームで地域の課題や問題点を地図に書き込んだり、画像を貼る作業	各チームでまとめる ・南百合（川平さん、廣嶋さん、山内さん） ・百合（西：畠さん、大久保さん、東：池戸さん、井上さん、滝本さん）	青蓮寺公民館
⑥3月22日 2時から4時	・フィールドワークのまとめ（ワークショップ）II	・各チームで地域の課題や問題点を地図に書き込んだり、画像を貼る作業	青蓮寺マップ（雪岡さん・森田さん）を参加者で作成	青蓮寺公民館
3月末から4月中旬	住民への説明 ① 各自治会の総会や班長会 ② 地域づくり協議会の理事会	・西4、3・6、2・5 (3/27、3/28、4/4)  ・東5、6・7 (4/4、4/11)  ・新・旧合同理事会 ・青蓮寺自治会（4/11） ・南百合が丘〃（5/9）	西は、マップを畠さん、大久保さんが説明 ・東も西と同様で、井上さん、滝本さんがマップの説明 ・幸松より、ビジョンの背景や考え方を説明	各集会所
4月初	住民への回覧	広報ゆりがおか4月号に掲載	空き地、空き家、空き店舗の記述内容	
⑦4月17日 9時から13時まで	地域資源の探索（青蓮寺）と現在調査した地域の課題の反映イメージの確認	・青蓮寺全域を車で探索、一部歩行で散策 ・イメージ資料にて確認	地域自然マップに落とし込むための、自然編を確認	青蓮寺公民館
4月25日 13時30分から	青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会の代議員総会	地域づくり協議会の事業活動内容や回答について学習	・委員全員参加の呼び掛け	市民センター
⑧4月25日 18時00分から 19時45分	意思統一の会合		4/25：斎藤事務局、雪岡、川平、池戸、滝本、畠、井上、山内、上久保	市民センター
5月1日	ビジョン委員会サ	コミュニティ部会への説	・幸松が説明	市民センター

	ポート委員としての呼びかけ	明		
⑨5月16日 2時から4時	ワークショップⅢ	・各チームで地域資源を地図に書き込んだり、画像を貼る作業。	・地域資源マップ完成 ・6月12日までに地域の課題や問題点の追加等を各自治会長にヒアリング確認	青蓮寺公民館
6月12日 1時30分～4時30分	住民説明Ⅰ	第一部：アンケートやマップの報告 第二部：百合小、赤中、西高の生徒による意見交換。 第三部：パネルディスカッション	司会：委員 第一部：アンケートやマップの報告は、委員 第二部：百合小、赤中、西高の生徒、約各5人 第三部：四日市大学岩崎教授、市から2名、協議会理事長、ビジョン委員長	百合小体育館
⑩6月20日 2時から4時	中間報告会	・現状までの確認会 ・アイデア表の配布		青蓮寺公民館
⑪7月18日 2時から4時	地域ビジョンを考えるⅠ	アイデアの発表と優先順位（前半）	緊急度と役割分担の仕分け作業	青蓮寺公民館
8月15日	夏休みのため休会			
⑫9月19日 16時から19時	地域ビジョンを考えるⅡ	●アイデアの発表と優先順位（後半）  ●アイデア表とアンケートの内容を住民に知らせる方法について	・緊急度と役割分担の仕分け作業  ・5つの項目①利便性（公共交通や道路問題等）②福祉（医療や助け合い等）③教育・子育て④環境（公園等）⑤コミュニティ（安全安心等）	青蓮寺公民館
⑬9月23日 から10月23日 まで	地域ビジョンを考えるⅢ	アイデア表とアンケートの内容を住民に知らせる方法について各グループで素案作り	5つの項目①利便性（公共交通や道路問題等）②福祉（医療や助け合い等）③教育・子育て④環境（公園等）	市民センター等

			⑤コミュニティ（安全安心等）	
⑭10月24日 10時から12時	これまでのまとめ I	アイデア表とアンケートの内容を住民に知らせる方法について各グループの発表とまとめ	5つの項目①利便性（公共交通や道路問題等）②福祉（医療や助け合い等）③教育・子育て④環境（公園等）⑤コミュニティ（安全安心等）	青蓮寺公民館
11月16日 9時から16時	秋のフィールドワーク（會爾古道を歩く）	地域資源の散策	青蓮寺 山口さんの案内	青蓮寺公民館に集合
⑮11月21日 2時から4時	これまでのまとめ II	アイデア表とアンケートの内容のまとめを委員で確認する	雪岡副委員長の進行で ①利便性（公共交通や道路問題等）②福祉（医療や助け合い等）③教育・子育て	青蓮寺公民館
⑯12月19日 3時から5時	これまでのまとめ III	アイデア表とアンケートの内容のまとめを委員で確認する	雪岡副委員長の進行で ④環境（公園等）⑤コミュニティ（安全安心等）	青蓮寺公民館
⑰2011年1月23日 2時から4時	地域ビジョンの基本計画案	具体的提案の柱の見直し（キャッチ・目標など）	雪岡副委員長主導で、基本計画案について、各部会ごとにまとめる。	青蓮寺公民館
2011年2月5日 4時から 19時30分から	地域ビジョンの基本計画案	コミュニティ部会と専門部会で説明	基本方針案について一部修正提案あり	市民センター
2月12日 18時30分から	地域ビジョンの基本計画案	・理事会で説明 ・委員会の延期について承認（9月末まで）	雪岡副委員長主導で、基本計画案のまとめ	青蓮寺公民館
⑲2011年2月20日 3時から5時	地域ビジョンの基本計画案	一部修正提案について検討し、修正個所について合意	雪岡副委員長主導で、基本計画案について一部修正のまとめ	青蓮寺公民館

2011年2月20日 3時から	地域ビジョンの基本計画案	専門部会へ説明会 (安全防災・生活支援部会)	・安全防災部会—斎藤 ・生活支援部会—幸松	市民センター
3月5日 19時から	地域づくり協議会との合意Ⅰ	・コミュニティ部会と専門部会長会議での承認		市民センター
3月12日 19時から	地域づくり協議会との合意Ⅰ	・理事会での承認		市民センター
⑯3月20日 2時から4時	地域ビジョンの基本計画(修正案)	・地域ビジョンの概要版について、各自治会提案内容の確認	雪岡副委員長主導で、基本計画案について一部修正のまとめ	青蓮寺公民館
3月から4月	住民説明Ⅱ	各自治会総会への説明	ビジョン構成案の意見交換(各自治会への説明)	各集会所
4月9日 19時から	地域づくり協議会との合意Ⅱ	・新・旧合同理事会に3月理事会での承認とビジョン概略の説明	新理事への理解のため	市民センター
⑰4月17日 3時から5時	地域ビジョンの基本計画(修正案)	・地域ビジョンの概要版について、各自治会説明での要望など	・総会での反応ほか(14自治会中12自治会の説明完了)	青蓮寺公民館
5月15日 1時30分より	・代議員総会に提案・承認	・代議員総会へ全員出席	「基本方針」代議員により承認される(予算5万円追加される)	市民センター
㉑5月22日 2時から4時	今後の住民説明会の内容	親切な、そして丁寧な説明会を実施するための案	印刷済み(2.4万円 残7.6万円)	青蓮寺公民館
㉒6月19日 2時から4時	住民へのアピール対策(夏まつりで展示)	地域ビジョン案の住民への説明は、P・CによるP・P		青蓮寺公民館
㉓7月17日 2時から4時	住民へのアピール対策(夏まつりで展示)	・P・CによるP・P(前回を修正)D-ROM化にする ・子ども向けクイズ 原稿(畠委員)賞品は	地域ビジョン策定委員会主催で協議会が承認	青蓮寺公民館
7月30日 17時から21時	夏まつり	・ビジョン説明 ・子ども向けクイズ 390名が参加	テント内で住民に情報発信	前山公園

8月23日	今後の地域ビジョンの考え方について	委員長より、協議会役員に説明		市民センター
249月11日 1時30分より4時まで	地域ビジョンの基本方針を市へ提出することについて確認	・来年3月末まで委員会延長について説明 ・市民センター祭りの展示について説明		青蓮寺公民館
9月末	地域ビジョンを市へ提出	藤井会長より市へ地域ビジョン基本計画を提出	資料：青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会地域ビジョン	地域経営室

#### 4. 地域の状況

##### 1) 青蓮寺・百合が丘地域の特徴

###### はじめに

当地区は名張市の南西に位置し、既存集落の青蓮寺地区に隣接して昭和52年から百合が丘住宅地の造成工事が始まり、昭和57年から入居が開始され、人口が増加するとともに平成9年には南百合が丘住宅地の入居が始まり、以来平成22年10月現在では世帯数2740戸、人口7701人となっている。

地域の南部は室生赤目青山国定公園の香落渓や青蓮寺ダムなど広大な自然が残る森林地帯で、山裾の丘陵では水田やブドウ園など農地が広がり観光ブドウ園や観光イチゴ狩り園など特徴ある農業が営まれている。

名張市街地に近い百合が丘住宅地は、傾斜地であるが南向きの陽あたりの良い住宅地で街路や公園が整備され百合が丘小学校、市立病院など立地して人口が集中している。

このような地域の条件から住民は豊かな自然を大切し、医療、教育、産業、福祉の向上を図りながら住む人々の温かい人情と心の触れ合いで相互に助け合い、生きる喜び、生きがいを感じるまちづくりをしようとするものである。

この目標を達成するため、本計画はおおむね10年後の地域ビジョン（基本目標）を描き、五つの基本方針を立てて具体的事業の実現を図るものである。

### 百合が丘西地区の地域の問題点や課題

2010年3月14日地域ビジョン策定委員会  
(畠・大久保)

◎ 美しい街並み

- ・名張の“ビバリーヒルズ”
- ・自分たちの町は、自分たちの下で。→美化運動の推進

◎ 静かな自然

- ・山、川、湖、ホタル、野鳥、虫、星、おいしい空気、豊かな自然に囲まれた生活

◎ 楽しいふれあい

- ・恒例の夏祭り、市民センター祭り、バス＆ウォーク、各自治会の楽しい集い

◎ 助け合う心

- ・住民相互の助け合いの気持ちが強い。近所づきあいがよい。

◎ 市民センター

- ・住民の情報収集、発信権を担う。文化活動、ふれあいの場の創造。期待が大きい。

■ 古墳公園

- ・ご存知ですか！タウン内の古墳群。少し手を入れた方が良いけれど、“散歩モルタルコース”案内に入れたい。

◆ 市立病院問題

- ・2次救急、当番制
- ・評判がよくない
- ・受診可能科目の不徹底

◆ 外周道路の痛み

- ・老化によるもの
- ・根っこによるもの
- ・部分修復可能か？

◆ 路上駐車問題

- ・路上駐車、(迷惑)無断駐車
- ・緊急自動車の妨げ
- ・仮設、“臨時駐車場”

●歩道の段差

- ・歩くときは気にならなくとも車イス、バギーでは！
- ⇒ フラットに出来るのか？

●荒れた遊歩道

- ・古い茂り暗い、恐い。高い木は不安。低木を整備。現在利用者わずか
- ⇒ でもどこが管理するのか？

■空き地の有効活用

- ・民間所有者であるが、放棄は勿体ない。有効利用の可能性はないか。
- ⇒ 紅葉場、球技広場 (タッカボ、ヨリ)

■研修用利用

- ・所有車と相談すれば新しい方向性が出る可能性もある。
- ⇒宿泊、研修等にスキー、避難所可

■緑道が暗い

- ・夜の緑道は、暗くて危ない。階段があると尚のこと。
- ⇒ソーラーライトでも

●一旦停止

- ・三交タクシーから出走する営業車両の飛び出し、急発進が危ない。
- ⇒表示を

●雑木林の整備・管理

- ・市有地の雑木林、大きな木が倒れ、道にかかる。多くの落ち葉も苦痛。

■調整池（ハス池）

- ・美しいハス池が事業になるハス池が魅力が消せないか。

◆消えた横断歩道

- ・西1番町バス停横の横断歩道、降車して渡る人を守るためにも表示すべき (夜が危ない)

●住宅案内図の是非

- ・確実な案内図にするべきか、個人情報の取り扱いとしてどうすればよいか。

※表示印:

◎一番の残したいところ

◆一番重要な問題点

●問題点

▲課題点

■意外と知らない場所

## 百合が丘東地区の地域の問題点や課題

2010年3月14日地域ビジョン策定委員会

(池戸・井上・滝本)

### ◎ 美しい街並み

- ・名張の“ビバリーヒルズ”
- ・自分たちの町は、自分たちの下で。→美化運動の推進



### ◎ 夕日が美しい自然

- ・山、川、湖、ホタル、野鳥、虫、星、おいしい空気、豊かな自然に囲まれた生活



### ◎ 楽しいふれあい

- ・恒例の夏祭り、市民センター祭り、バス＆ウォーク、各自治会の楽しい集い



### ◎ 助け合う心

- ・住民相互の助け合いの気持ちが強い。近所づきあいがよい。



### ◎ 3つの集会所

- ・住民のたまり場、ふれあいの場、非常時の避難場所⇒利用状況は?



### ▲空き地の有効活用

- ・公民館予定地や幼稚園予定地の有効利用の可能性はないか?
- ・駐車場、康体広場



### ◎ 教育施設の充実

- ・県立名張内高校の悩みは?
- ・平屋建ての百合が丘小学校は、高齢社会に備えて!



### ◆ 外周道路の痛み

- ・老化によるもの
- ・根っこによるもの
- ・部分補修可能か?



### ◆ 路上駐車問題

- ・路上駐車、(迷惑)無断駐車
- ・緊急自動車の妨げ
- ⇒仮設、“臨時駐車場”
- 特に郵便局の前の対策が必要!



### ●歩道の段差

- ・歩くときは気にならなくとも車イス、バギーでは!
- ⇒フラットに出来るのか?

### ◎手入れされた遊歩道

- ・植物がよく管理されている!
- ⇒でもどこが管理するのか?

### ●調整池のゴミ

- ・調整池の管理は?
- ・マナーの悪さ
- ・樹の保管は?
- ・ゴミ拾い、美化活動をしてはどうか?

### ◎24時間、年中利用できるコンビニエンスストア

- ・百合が丘地区唯一のコンビニ

### ●商店街の問題

- ・最初にできた商店街⇒活気のある商店街ができるべきではない。(駐車場の設備が無いので利用しにくいのではないか?)

### ●団地内交差路

- ・出会いがしら衝突が多い箇所がたくさんある!
- ⇒カーブミラーがあれば?マナーの悪さも?

### ●雑木林の整備・管理

- ・東上番町の憩いの公園の下の雑木林、大きな木が倒れています。この木を切り整備すると見晴らしが良い!

### ◎地域でよく利用されている病院

- ・クリニックや歯医者など便利な個所がたくさんあります!

### ◆横断歩道がない

- ・百合小の東の道路(現在工事中)等横断歩道が必要な個所がたくさんある!

### ■自治会がつけた公園の時計

- ・要所、要所の公園にあれども!なぜ!(壊れた時の修理が大変?)

※表示印:

◎一番の残したいところ

◆一番重要な問題点

●問題点

▲課題点

■意外と知らない場所

○ ⑧ 2号公園  
・遊具はブランコ・滑り台である。鉄棒類が欲しい。  
・廻りは、フェンスで囲まれ危険性は少ない。  
・次避難場所である。

★ ⑧ 2号公園要望  
・周辺は樹木が多く園内の木は不要では?  
・数本ある園内の桜の枝が低木のため注意危険。  
・一部危険部にごみ投棄。

◆ ⑨ ごみ置き場問題  
・ステーション裏側に家庭の剪定木や野菜の投棄。  
・視察時点でカートのタイヤが置き場に不法投棄。  
・非常識者に付し憤慨。

○ ⑩ 3号公園  
・遊具類は他の公園と同様。  
・高い樹木あり剪定一良。  
・他の公園共通で防犯灯、時計がほしい。  
・管理の問題が生じる。

● ⑪ 西側隣接危険区  
・危険防止用のフェンスはあるが、一部防犯灯が無いため、夜は足元が暗い。  
・フェンスの外は雑草が茂り環境は不良。

○ ⑫ ごみ置き場  
・ステーション式である。  
・違反投棄に対し何らかの呼び掛けをしている。  
・他の地区に比べ違反ごみは少なく散乱がない。

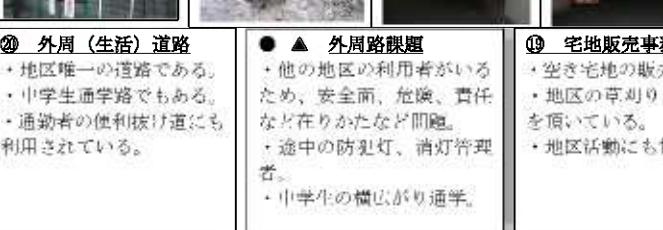
◆ ⑬ 12・13街区  
・1・2街区に比べ路上駐車が有り迷惑である。  
・各々台駐車場完備してあるため格納の徹底。  
・上記により防犯対策不。

○ ⑭ 眼下田畠群  
・田植え時期から稲刈りまで景色が美しく楽しめる。  
・季節変化がよくわかる。  
・野鳥類・鳴き声が聞こえる。  
・西側の見通しが良い。

◆ ⑮ 地区内空き地  
・犬の糞便、空き缶、ペットボトルなどゴミが目立つ。  
・坂先業者に陳謝状況。  
・空き地の草刈りは業者が定期的に実施している。

○ ⑯ 地区用調整池  
・地区の雨水集合池  
・住民生活の一部である。  
・季節により「かるがも」親子の泳ぐ姿が見られ微笑ましい。

## 南百合が丘地区的地域の課題や問題点



※表示印：○一番の残したい所 ○良い所 ◆一番重要な問題点(不愉快な所) ●問題点(危険な所) ▲課題点(不安な所) ★要望・心配点

2010年3月14日 地域ビジョン策定委員会 (川平・廣嶋・山内)

○ ① 集会所問題点  
・ボール遊びなどにより、フェンスの破損あり。  
・住民が増えるにつれ、集会所が小さい。  
・娛樂用のTV配線希望。

○ ② ごみ置き場  
・ステーション式である。  
・違反投棄に対し何らかの呼び掛けをしている。  
・他の地区に比べ違反ごみは少なく散乱がない。

○ ③ 地区総合案内  
・地区的モニメント  
・住人の所在地録  
・郵便ポスト  
・地区中央道路入り口に利便性を考慮し集合

○ ④ 汚水処理施設  
・自治会と近畿農業サービスで共同管理。  
・設備が機械的のため一般の立ち入り禁止。  
・移管まで大事に使用。

○ ⑤ ごみ置き場  
・ステーション式である。  
・違反投棄に対し何らかの呼び掛けをしている。  
・複数時点で分別外のごみが残っていた。

○ ⑥ その他の設備  
・非常に危険箇所  
：地区はプロパンガスのため集中型ガス貯蔵である。当然危険防止のフレームで囲ってある。

○ ⑦ その他の個所  
・公園前の隣接の空屋。  
：開発後からのブレハブ  
：環境にもマイナス  
：集会所前はブレハブのため見通しが悪く危険。

### ＜現在の結論＞

・現時点では、百合が丘との共通課題は、  
“病院の問題”  
・南百合が丘に限っての問題などは呼び掛け、回覧等で解決の道あり！

○ ① 集会所周辺  
・集会所隣の集合場所  
・子どもたちの遊び場にもなっている。  
・地区内唯一の交流の場所である。

○ ② 地区中央道路  
・地区的中央に位置する。  
・歩道にある樹木の数本が折れて倒木もある。  
・両側の街灯がオレンジ色で柔らかさを感じさせる。

○ ③ 住宅内隣接  
・隣接土の樹木の落葉落葉が多かった。市により伐採して明るくなった。  
・地区内除草作業は楽

◆ ④ 1号公園隣接  
・隣接部は雑草で駐車が数台あり見苦しい。  
・地区隣接に廃屋があり環境的にマイナス。  
・雑草が茂る時期豪雨一不

○ ⑤ 1号公園  
・遊具はブランコ・滑り台である。鉄棒類が欲しい。  
・廻りは、フェンスで囲まれ危険性は少ない。  
・災害時の一次避難場所。

○ ⑥ ごみ置き場  
・ステーション式である。  
・違反投棄に対し何らかの呼び掛けをしている。  
・他の地区に比べ違反ごみは少なく散乱がない。

◆ ⑦ その他の問題  
・迷惑路上駐車  
：同じ場所に駐車あり。  
：外周路にもたまにあり。  
：見通しが悪く危険。  
：角地駐車の安全面。

### 青蓮寺・百合が丘地域の問題点や課題

**◎ 伝統行事継承（青蓮寺）**

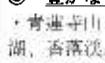
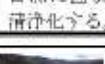
- ・年中行事、伝統ある秋の祭例行事、獅子舞い、子ども神輿また、十院の信仰行事など郷土の伝統文化を保存






**◎ 豊かな自然**

- ・青蓮寺川・青蓮寺川・ダム湖、香落渓、緑豊かな山間、自然に囲まれた環境は心を清浄化する。



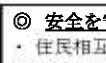
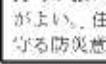


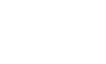


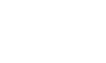


**◎ 区民交流の促進**

- ・恒例の夏祭り、秋祭り、センター祭り、防災訓練など集いや交流は親睦連携を強める。








**◎ 安全を守る防災、消防**

- ・住民相互の助け合いの気持ちが強い。近所づきあいがよい。住民の生命財産を守る防災意識の向上。











**■ 史跡の保存（青蓮寺）**

- ・青蓮寺の城下様「国津神社」、古城跡（青木城）につつ多宝山地蔵院などがある

**◆ 農林業の振興（青蓮寺）**

- ・水田、ぶどう園など従事者の高齢化や後継者不足などから観光や産地直売等で振興。

**◆ 高齢世帯の増加**

- ・高齢化的進行により、一人暮らし世帯も増加、近所が見守り、助け合いが必要

**◆ 有害鳥獣の防除（青蓮寺）**

- ・イノシシ、シカ、猿などが異常に増え、農作物の被害が大きい。柵など防除対策も効果が少なく困っている。

**◆ 清掃工場の跡地の利用（青蓮寺）**

- ・伊賀南部最終処分場の跡地を周辺地域と連携して、地域の活性化のための活用が望まれる。

**◆ 交通不便地の解消**

- ・子どもや増加する高齢者対応についてコミュニティ・バスの利用や道路交通事故が需要。

**◆ 赤中の通学路**

- ・赤中の通学路が怖い。  
⇒道幅が狭いので通学路の拡充と暗いので街灯増設。

**◆ 診療所が近くにな  
い**

- ・市立病院の2次救急、当番制。  
・赤十字大で看護の危機  
・受診可能科目の不徹底

**●荒れた山林（青蓮寺）**

- ・木材価格の低迷で山林の手入れが行き届かない。  
・間伐、枝打ちのできない山は土石流発生が心配。

**●不法投棄問題**

- ・青蓮寺湖ダム周辺は、監視カメラで対策しているが、林道や西高裏には不法投棄が多くある。

**■休耕田の有効活用（青蓮寺）**

- ・放置は勿体ない。有効利用の可能性はないか。  
⇒市民農園

**■観光地の再生（青蓮寺）**

- ・ぶどう狩り案内所の観光ぶどう園、イチゴ狩りや「農産物直売所のやまゆり」など昔の後避者で青蓮寺観光地として再生中。

**■池や濠の管理（青蓮寺）**

- ・水が澄んで透明な美しい池や濠、湧き水などの魅力をアピールできないか！

**◆子どもの問題**

- ・明りが少なくて暗い。  
・清掃工場の運動場で野球がしたい。  
・安全遊び場確保  
・地域の人たちと交流

**●表示印:**

- ◎一番の残したいところ
- ◆一番重要な問題点
- 問題点
- ▲課題点
- 意外と知らない場所

2010年6月20日

地域ビジョン策定委員会

**◎ 市民センター（青蓮寺）**

公民館  
住民の情報交換、発信源を担う。自治会活動など各種団体会合やふれあいの場。

**■ホタル・ササユリ（青蓮寺）**

・釜石上流域のホタル、ササユリ、香落渓の紅ドウダンツツジや黄色つつじなど当地特有の希少植物等の保護

**◆ 清掃工場の跡地の利用（青蓮寺）**

・伊賀南部最終処分場の跡地を周辺地域と連携して、地域の活性化のための活用が望まれる。

**◆ 交通不便地の解消**

・子どもや増加する高齢者対応についてコミュニティ・バスの利用や道路交通事故が需要。

**●赤中の通学路**

・赤中の通学路が怖い。  
⇒道幅が狭いので通学路の拡充と暗いので街灯増設。

1

## 6. 地域づくりの目標

### 基本目標

**豊かな自然と触れ合う安全安心で生きがいを感じるまちづくり**

## 7. 基本方針

### 五つの基本方針

- 1. 活き活き交流コミュニティつくり**
- 2. 心と心の触れ合う助け合い福祉の向上**
- 3. 心安らぐ住環境つくり**
- 4. 人々が集い育む教育、文化**
- 5. 利便のよい住まいの場つくり**

<各分野の基本方針>

#### 1. 活き活き交流コミュニティつくり

##### ① 自治会活動の活発化

地域づくり協議会の基礎となる自治会活動を活発化するため、隣近所の声の掛け合いから始め連帯、連携を強化します。

##### ② 夏祭りやハイキングなどイベント事業を充実し、活き活き住民交流を促進します。

##### ③ 東海地震、南海地震など大災害に備え住民参加の防災訓練を毎年実施し、防災意識の向上を図ります。

##### ④ 防犯青色灯パトロール、小学校生徒の登下校見守りなどの活動を促進し

ます。

- ⑤ 百合が丘地区の消防団を確立し、自主防災体制を強化します。

## 2. 心と心の触れ合う助け合い福祉の向上

- ① 生活支援相互助け合い事業（ポパイ）の定着化を図ります。
- ② 障害者と健常者が支えあう社会の構築を目指し、特に障害者や高齢者のみの世帯など災害時の見守り、支援制度を実施します。
- ③ 子育てサロンなど子育てグループの活動を支援します。
- ④ 高齢者さわやかサロンなどの活動、配食サービス事業を支援します。
- ⑤ 高齢者や、障害者など交通手段を持たない方々の移動手段としてゆりバスの運行を継続し、利用者の拡大、経営の安定化を図ります。
- ⑥ 健康つくり事業としてジョギングコースの設定やマップを作成します。
- ⑦ 市立病院の経営健全化を名張市に要望するとともに、施設存続のため地元住民として可能なボランティア活動を展開します。

## 3. 心安らぐ住環境づくり

- ① 豊かな自然を守り次世代に引き継ぐため国定公園香落渓、青蓮寺ダム、旧曾爾街道、ホタルの川、歴史史跡などのクリーン活動を実施するとともに、気軽に自然とのふれあいをしていただくため案内看板の設置やハイキングコースの設定、駐車場の確保、マップの作製などをします。
- ② 住宅地内の公園（遊休公共用地を含む）は住民の保守管理が可能なものについて子供の遊び場、防災公園、ドックランなど適地、適宜に利用を工夫します。
- ③ 百合が丘住宅地内緑道は、喬木を間伐してフラワーポットなどを設置し、光を取り入れ環境の浄化を図ります。  
また、地域内の花いっぱい運動を展開します。
- ④ 空地・空家の有効利用を図ることにより路上駐車などをなくし、空地の枯れ草除去の対策を立てるものとします。
- ⑤ 農業の健全な発展のため、住宅地住民と農家が連携する地産地消を実現するとともに、希望者による市民農園の野菜作りや花作りを促進します。  
また、ぶどう狩園、いちご狩園の観光農業発展のため、さらなる地域特産品の開発を奨励します。
- ⑥ 農作物を食い荒す有害鳥獣（鹿、猪、猿など）を防除するため農業者の

共同、集落共同による防護柵の設置、防除対策などを奨励し、これらの住宅地内侵入による人への危害が及ぶことを防止します。

- ⑦ 青蓮寺清掃工場跡地利用には公認サッカー場および付属施設の設置を市に要望します。
- ⑧ 住宅地の下水道終末処理場を平成 27 年に市へ円滑に移管するよう準備作業を進めます。
- ⑨ 住宅地の建築物が秩序を保持して建築されるよう（仮称）検討委員会を立ち上げます。

## 4. 人々が集い育む教育文化

- ① 百合が丘小学校への教育ボランティアや校外授業（米作り、ぶどう実習、たまり場の野菜作り、花作り）に積極的に協力し児童の健全な発達に資します。
- ② 百合が丘小学校区放課後児童クラブ「あおぞら」や地域子供会の活動を支援します。
- ③ 百合子どもクラブは、地域と児童の交流の場、遊びと学びの場として事業の充実を図ります。
- ④ 教育施設の充実を図るため、市民センターの増築および集会所のバリヤーフリー化を年次計画的に実施します。
- ⑤ 市民センターサークル活動を奨励し、市民センター祭りの充実また教育文化講演会やコンサートなど住民参加者の増加を目指します。

## 5. 利便のよい住まいの場づくり

- ① 公共交通不便地解消のため南百合が丘、青蓮寺などのバス運行を関係機関に要望していきます。
- ② 百合が丘住宅地内の街路、歩道、街路樹の経年による摩耗や凹凸など適正な管理を市に要望していきます。
- ③ 次の市道について道路拡幅、改良するよう市に要望していきます。  
糸川橋から名張西高校裏まで(市道 1025 号)  
青蓮寺公民館からダムまで(市道 1022 号)  
青蓮寺梶原班から上出班まで(市道 334 号)
- ④ 南百合が丘から百合が丘に至る連絡橋の設置(新設)
- ⑤ 南百合が丘から百合が丘小学校に至る通学道路の歩道設置

歩道の設置及び狭隘箇所の改良拡幅(市道 1316 号および市道 1022 号)

⑥ 赤目中学校への通学道路の改良

歩道の設置と安全施設(カーブミラー、飛び出し注意看板)

通学路の街路灯設置(市道 1316 号、市道 1022)号

赤目中学校から百合が丘地区に至る短絡通学路の開設(市道 1125 号から  
市道 4442 号連結)

⑦ 近鉄電車の発着時間と連携したバスの運行について関係機関に要望する。

以上

以上基本方針に沿った具体的事業の実施計画は別途策定します。

## <参考資料>

### (資料1) ワールドカフェ報告

#### 1. ワールドカフェの目的

このカフェの目的は、急いで問題を解決したり結論を出したり、3つのラウンドが終わった後に合意形成ができていることではありません。参加者がほんとうに話し合いたいテーマについて、自由に意見を出し合い、お互いの思いや考え方の背景について探究し、相互理解を深め、参加者間の関係の質を高め、これから進める「百合が丘地域ビジョン」の到達に向かって勢いをつけることが大切なことだと考えています。（百合が丘地域とは、青蓮寺・百合が丘・南百合が丘地域のこと）

#### 2. プログラム

- ・オープニング 14時から14時10分（幸松進行役）
- ・第1ラウンド 14時10分から14時35分
- ・第2ラウンド 14時35分から15時
- ・第3ラウンド 15時から15時25分
- ・全体セッション 15時25分から15時50分
- 片付け 16時解散（全員）

##### ①各ラウンドのテーマについて

###### 第1ラウンド< 名張市の未来について >

###### 1. 過去を振り返る

これまでの10年間で、名張市の取り巻く環境はどのように変わりましたか。

###### 2. 現在について探究する

●私達が、おこなっていることで誇りに思えることは何ですか？また、残念に思うことは何ですか？

###### 3. 理想的な未来のシナリオを思い描く

●10年後の名張市を想像してみてください。現在、私たちを悩ませている問題がすべて解決しているとすると、名張市はどのような市になっているでしょうか？そこでは、どのような人びとがどのような暮らしをしているでしょうか？

###### 4. 名張市への思いについて共通の拠り所

●この会議に集まっている委員が共通に願っていることは、どのようなことなんでしょうか？

第1テーブル	斎藤	滝本	中川	井上	
第2テーブル	池戸	廣嶋	上久保		
第3テーブル	川平	山内	畠		

## <自己紹介>

### 第1 テーブル

- ・斎藤ホスト

### 第2 テーブル

- ・池戸ホスト：郡上八幡出身、関西電力勤務後退職、

・雪岡さん：生まれてこのかた青蓮寺に 60 年と数年この地を離れていない。名張の変遷も著しい。歴史は、新しい人の流入によりさらに発展していく。この地域も多くの方が交流して新しい知恵が出ると考えています。自治会活動も 7 年以上、もう卒業する時期と考えている。

・上久保さん：青蓮寺生まれの青蓮寺育ち。名張市消防本部に勤務、実業はブドウ園（51 号園）を土・日。

・森田武尚さん：青蓮寺生まれの青蓮寺育ち。会社は 6 年前に定年しました。今は副自治会長と農業委員（農政部長）をしております。

・廣嶋さん：名張生まれ、名張育ち。もうすぐ 2 歳の子供がいます。子どももずっと住みよいと思える名張であって欲しいと願います。

### 第2 ラウンド＜百合が丘地域の過去と現状について＞

#### 1. 過去を振り返る

これまでの 10 年間で、百合が丘地域の取り巻く環境はどのように変わりましたか。

#### 2. 現在について探究する

●アンケート集計の概略からどのようなことがわかりましたか？

●百合が丘地域について誇りに思っていることは何ですか？また、残念に思うことは何ですか？

第1 テーブル	斎藤	井上	山内	
第2 テーブル	池戸	畠	滝本	
第3 テーブル	川平	廣嶋		

※斎藤・川平さんにも参加してもらいます。

### 第3 ラウンド＜百合が丘地域の未来について＞

#### 1. 名張市と百合が丘地域は、どんなつながりがありますか。

●名張のビジョンと百合が丘地域のビジョンがどのようにつながっているかを考えてみましょう。

また、どのような気づきが得られましたか。

#### 2. 達成したい未来の姿は、そのようなイメージになりますか

●私達が真に望んでいる未来の姿はどのようなものでしょうか？

●30 年後の私達の子や孫は、今の私たちに何をしてほしいと望んでいるのでしょうか？

また、何を残すべきでしょうか？

#### 3. 共通の拠り所

●この会議に集まっている委員が共通に願っていることは、どのようなことなのでしょうか？

終了後、「最も印象に残ったキーワード」、2つ目は、「明日から実行しようと考えていること」をポストイットに記入してください。

第1テーブル	斎藤	畠	廣嶋	
第2テーブル	池戸	山内		
第3テーブル	滝本	大久保	井上	

#### 第4ラウンド（全体セッション）<共通の考え方を作る>

皆で発見したことを共有する段階です。皆さんのは思いや考え方を目に見える形にすることが大切です。

●共通の拠り所を実現するためには、私たちはどのような一歩を踏み出していこうとしているのでしょうか。

第1テーブル	斎藤	滝本	森田 武	井上	中川
第2テーブル	池戸	廣嶋	雪岡	上久保	
第3テーブル	川平	山内	畠	森田 忠	

#### 4.まとめ

少しでも住み良くなれるように！百合が丘へ。という共通の拠り所を実現するために、まず名張市内に魅力あるモール（ショッピング、医療の集合体、アウトレット、アミューズメント）ができれば、収益も上がるし、雇用も生まれる。そして、地域外からも人が集まることで、“買い物はやっぱり名張”となることで発展できる。百合が丘地域には、3つの柱。

1つは、“自然豊かな青蓮寺魅力がいっぱい！”と言えるように、青蓮寺のさらなる魅力づくりによって自然豊かな青蓮寺を活性化したい。田舎に泊まろう！と1年を通して、田植えから稲刈りまでの食育や星座を知ろう。ホタル観察など色々な体験ができる、小学生の体験。自治会で年間を通しての体験。

2つ目は、高齢化に向かい不安を感じるお年寄りが多い。そのため要望として、①市民病院が近いのに使えないのはなぜ。②高齢者には買い物の足が不便。（ゆりバスに期待）③お年寄りが1日中過ごせる場所の提供。

3つ目は、市民センターを核に住民の助け合い。高齢者の生活支援により、困ったことは何でも市民センターに相談する。（色々なことを解決しましょう。そして、相談にのりましょう）そのためには、経験者によるボランティア登録によって、「助けてあげよう」と言われる方は意外と多い。

<キーワード集>

第1テーブル	<p>&lt;名張市の未来へ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名張市の赤字解消</li> <li>・道路事情（国道165号の渋滞解消、道がなかなか整備されない）</li> <li>・医療問題（急患対策、市立病院の確立。気軽に行ける病院が欲しい。）</li> <li>・名張の遊び場がない（映画館などない。）</li> <li>・物価が安く、住みやすい名張だと思う。</li> <li>・道路の新設</li> <li>・幹線道路を充実させる必要がある。</li> <li>・コミュニティバスの新規導入が必要。</li> <li>・バスの周遊コースをつくる。</li> </ul> <p>&lt;百合が丘の未来へ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全な街とは？アンケートを読み、青蓮寺・百合が丘共に平和（安心・安全）の町であると改めて思った。</li> <li>・中学校問題（学区の問題、赤中まで遠い、赤中まで街灯がない。百合が丘に欲しい）</li> <li>・百合が丘地域に子どもの遊び施設（公園の遊具）</li> <li>・高齢化問題、少子化問題（高齢者の方が、買い物に行く際、足（交通）が不便。高齢者が住める町とする。</li> <li>・山をトレッキングできるコース造り。</li> <li>・ビオトープのある地域。</li> <li>・青蓮寺地区農業を自然のつながりの元とする。</li> <li>・自然な里山をもっときれいな状態を作り上げては。</li> <li>・高齢者の交通手段の確保（</li> <li>・大型店舗より、身近に商店を作る。</li> <li>・地域の人々が支え合える仕組みつくり。コミュニティビジネスを立ち上げよう。</li> <li>・コミュニティ福祉ビジネスが望ましい（一人きり対策）</li> <li>・となり近所の支え合い（震災で一番頼りになったのは近所の人、助けてくれたのも消火の水をかけてくれたのも近所の人。</li> <li>・青蓮寺は、神社仏閣を中心に区民とのふれ合いを進めている。百合が丘の人にも感心のある方にも参加してもらいたい。</li> <li>・自然が豊か、空気、水（水道水）がおいしい！</li> <li>・名張市に永住したいというよりは、百合が丘に永住したいという気持ちが強い（百合が丘が好きです）</li> <li>・フリーマーケットや物々交換への要望多い。</li> <li>・自治会役員になる人財が隠れているのでは？</li> </ul>
--------	---

第2テーブル	<p>&lt;名張市の未来へ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立病院が使いづらい、もっと機能するように。</li> <li>・名張のいい所→自然あふれる場所←大事にしたい。</li> </ul> <p>&lt;百合が丘の未来へ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・百合が丘の未来は、高齢化社会</li> <li>・バス路線の延長（名張駅→百合が丘→南百合が丘→赤目）</li> <li>・私有地を警察に</li> <li>・伝統行事を残していく（しし舞い、盆踊りなど）</li> <li>・町おこし、村おこしを歴史深い青蓮寺からお祭り等を盛り上げる。</li> <li>・もっと自分たちの住んでいる地域の歴史を勉強したい。</li> <li>・実習田、観察園、野菜、花畠など連携。</li> <li>・青蓮寺で自然体験、農業体験ができたら人が集まるのでは。</li> <li>・歴史的なものを知る。そして検証する。</li> <li>・ホタル、水車、ササユリなど自然を残す。</li> <li>・近所とのつながりを強める。</li> <li>・南百合が丘と百合をつなげる「つり橋」できたらいいなー。</li> </ul>
第3テーブル	<p>&lt;名張市の未来へ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人を呼び込める施設等がほしい。（商業設備）</li> <li>・交通事情（国道165号線の渋滞。10年前より道路がよくなっていない。）</li> <li>・市立病院を利用しやすくしてほしい。</li> </ul> <p>&lt;百合が丘の未来へ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南百合が丘の子どもの安全と遊びの場所がほしい</li> <li>・南百合が丘、青蓮寺にバスを通してほしい。</li> <li>・青蓮寺へのぶどう狩りの通り道の整備（街灯、歩道）</li> <li>・青蓮寺に「道の駅」</li> <li>・奥の深い青蓮寺をもっと知りたい。</li> <li>・百合が丘に通えるお店が欲しい。</li> <li>・少子化高齢化社会を迎える年寄りの交通事情を改善してほしい。</li> </ul>